

希望を胸に！ たなばた★環境風船リリース

今年も社団法人津青年会議所のご協力を得、七夕の日に入院中の子どもたちが書いた短冊を風船につけて飛ばすイベントを行いました。

- ★「早く病気が治って退院できますように」
- ★「友達がいっぱいできますように」
- ★「絵が上手になりますように」
- ★「天才になれますように」



みんなの思いを託して



といった(子どもらしい!?)短冊や、付き添いの方が書かれたのでしょうか、「東北の一日も早い復興を!」「子どもたちに笑顔を」といった短冊もありました。

当日はあいにくの雨空でしたが、入院中のお子さんや車椅子の方、それに職員もところ狭しと、研修棟前の通路や軒先にたくさん集まりました。みんな、それぞれの思いを風船に託し、通路から手をいっぱい伸ばしてカウントダウンとともに500球の風船を大空に放ちました。木に引っかかった風船もなんとか無事に飛んでいき、見えなくなるまで空を見上げるお子さんの姿が印象的でした。



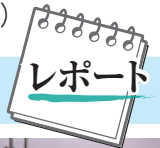
天の川まで飛んでいけ～

企画いただいた津青年会議所の皆様、お手伝いいただいた久居高校の方々ありがとうございました。

みんなの願い事が、叶いますように☆
(指導主任 村松 順子)

こんなことしてます
三重病院

『全国安全週間』～当院における取組み～



今年も「全国安全週間」が7月1日から7日までの1週間、全国で実施されました。

これは、産業界全体において「自主的な労働災害防止活動の推進」、「安全意識の高揚」、「安全活動の定着」を図ることを目的に毎年実施されているものです。

今年のスローガンは、『安全は、家族の願い、企業の礎、創ろう元気な日本!』でした。

当院では、この週間中、日頃の安全活動の点検を目的とした取組みを各職場において実施しましたのでご紹介いたします。

- 検査科「検査機器の保守点検の徹底」
- 7病棟「入浴日、病棟内に水滴が無い点検し、転倒防止を図る」
- 放射線科「患者導線を中心に職場環境の点検」
- 1病棟「ダブルチェックで防ごう 子どもの安全・点滴管理!」
- 3病棟「通勤時の安全確保・通勤災害防止の呼びかけ」

と日頃から行っている安全活動の取組みでしたが、この週間を機に各職場においてより一層の定着化ができればと思います。(庶務班長 田際 靖弘)



▲検査科/機器点検



▲放射線科/職場環境点検

外来 ニューフェイス紹介



医師事務作業補助者 小川 史織さん

6月1日より、医師事務作業補助者として、三重病院に参りました小川史織です。私たちは、医師の事務作業をサポートする仕事をしています。まだ経験が浅く、たくさんの方に支えられながら日々勉強の毎日です。診察がスムーズに進みますように力になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。